



## 2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年7月29日

上場会社名 兼松エレクトロニクス株式会社  
 コード番号 8096 URL <https://www.kel.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 渡辺 亮  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 岡崎 恭弘  
 四半期報告書提出予定日 2022年8月4日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 03-5250-6823

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	12,792	14.1	1,275	38.4	1,301	36.8	866	30.8
2022年3月期第1四半期	11,207	5.0	921	15.3	951	4.0	661	7.6

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 521百万円 (18.6%) 2022年3月期第1四半期 640百万円 (2.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	30.27	
2022年3月期第1四半期	23.14	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	75,887	60,161	79.2
2022年3月期	82,446	61,928	75.1

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 60,114百万円 2022年3月期 61,885百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		75.00		80.00	155.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		75.00		80.00	155.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	35,000	2.7	5,950	2.1	6,000	2.1	4,000	4.5	139.81
通期	72,000	0.9	12,750	0.5	12,800	0.1	8,600	2.1	300.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	28,633,952 株	2022年3月期	28,633,952 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	21,012 株	2022年3月期	20,992 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	28,612,960 株	2022年3月期1Q	28,605,512 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における国内経済は、経済社会活動の正常化が進む中、各種政策の効果もあって持ち直しの動きが続いている一方で、ウクライナ紛争の長期化や中国における経済活動の抑制などの国際情勢不安に加え、円安や資源価格の上昇も重なり、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

国内IT業界におきましては、半導体をはじめとする部材不足やサプライチェーンの混乱に伴う供給面の制約に加え、急激な円安の進行による調達コストへの影響などにより不透明感が増す一方で、コロナ禍におけるニューノーマルの定着に伴い、ライフスタイルやワークスタイルの変化による企業のデジタルトランスフォーメーション(DX)は一層加速しました。さらに、ランサムウェアなど高度化・多様化したサイバー攻撃の急増に伴うセキュリティ対策需要に加え、人手不足を背景とした業務効率化や自動化のための戦略的なIT投資の重要性は高まり続けています。

このような環境の中、当社グループは引き続き、培ってきた技術力をベースとしたインフラ構築ビジネスの展開に加え、ビジネスの基盤である「仮想化」「セキュリティ」などのソリューションビジネスおよびお客様のリモートワーク環境の整備などに注力してまいりました。

具体的には、働き方改革および新型コロナウイルス感染症対策の一環として堅調な仮想デスクトップ(VDI)環境の構築やゼロトラストネットワーク時代に沿ったセキュリティソリューションに加え、3K(スリーケー)※1を中心としたサービスビジネスの更なる拡販を図りました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、127億9千2百万円、前年同期比15億8千5百万円(前年同期比14.1%増)の増収となりました。営業利益は、12億7千5百万円となり、前年同期比3億5千3百万円(前年同期比38.4%増)の増益、経常利益は、13億1百万円となり、前年同期比3億5千万円(前年同期比36.8%増)の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、8億6千6百万円となり、前年同期比2億4百万円(前年同期比30.8%増)の増益となりました。

※1 3K(スリーケー)：「KEL Briefing Center(KBC)」、「KEL Custom Cloud(KCC)」、「KEL Managed Service(KMS)」から成るサービスビジネス群

#### セグメントの状況

##### (システム事業)

システム事業の売上高は、80億3千1百万円となり、サービス業や官公庁向けのサーバー関連事業が堅調に推移したことに加え、システム構築案件に伴う作業代収入などの増加により、前年同期比15億7百万円(前年同期比23.1%増)の増収となりました。

##### (サービス・サポート事業)

サービス・サポート事業の売上高は、47億6千1百万円となり、製造業向けのクラウドサービス関連の売上が増加したことなどにより、前年同期比7千8百万円(前年同期比1.7%増)の増収となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産の部)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて8.0%減少し、690億2千5百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が81億6千6百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて7.5%減少し、68億6千2百万円となりました。これは、投資有価証券が4億6千4百万円減少したことなどによります。

### (負債の部)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて26.9%減少し、131億3千3百万円となりました。これは、未払法人税等が25億2千3百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて1.6%増加し、25億9千2百万円となりました。これは、その他の固定負債が2千6百万円増加したことなどによります。

### (純資産の部)

純資産は、前連結会計年度末に比べて2.9%減少し、601億6千1百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益8億6千6百万円の計上および配当金22億8千9百万円の支払いにより、利益剰余金が14億2千2百万円減少したことなどによります。なお、自己資本比率は、前連結会計年度末の75.1%から79.2%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2022年4月28日に公表した業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	49,668,376	49,761,228
受取手形及び売掛金	17,808,143	9,641,313
棚卸資産	3,146,103	4,767,048
その他	4,409,190	4,855,711
流動資産合計	75,031,813	69,025,302
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,089,297	1,111,313
その他(純額)	749,512	762,308
有形固定資産合計	1,838,810	1,873,622
無形固定資産		
その他	758,842	855,673
無形固定資産合計	758,842	855,673
投資その他の資産		
投資有価証券	2,770,787	2,306,640
繰延税金資産	1,035,525	818,280
その他	1,018,745	1,015,610
貸倒引当金	△7,644	△7,644
投資その他の資産合計	4,817,413	4,132,887
固定資産合計	7,415,067	6,862,183
資産合計	82,446,880	75,887,485

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,198,715	5,747,641
未払法人税等	2,576,420	53,208
契約負債	3,463,319	4,089,440
賞与引当金	1,235,705	477,095
役員賞与引当金	144,200	33,909
その他	2,348,371	2,732,141
流動負債合計	17,966,731	13,133,436
固定負債		
退職給付に係る負債	1,947,931	1,946,057
資産除去債務	585,572	602,655
その他	17,887	44,040
固定負債合計	2,551,390	2,592,753
負債合計	20,518,122	15,726,189
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,031,257	9,031,257
資本剰余金	7,159,524	7,159,524
利益剰余金	44,439,446	43,016,459
自己株式	△20,208	△20,287
株主資本合計	60,610,020	59,186,954
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,179,326	857,239
繰延ヘッジ損益	△512	△24,924
為替換算調整勘定	94,998	105,393
退職給付に係る調整累計額	1,222	△10,219
その他の包括利益累計額合計	1,275,035	927,489
非支配株主持分	43,702	46,851
純資産合計	61,928,758	60,161,295
負債純資産合計	82,446,880	75,887,485

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	11,207,116	12,792,879
売上原価	8,211,809	9,315,741
売上総利益	2,995,306	3,477,138
販売費及び一般管理費	2,074,022	2,202,027
営業利益	921,284	1,275,110
営業外収益		
受取利息	1,270	1,363
受取配当金	12,720	22,006
助成金収入	15,866	841
雑収入	1,511	5,608
営業外収益合計	31,369	29,819
営業外費用		
支払利息	0	—
為替差損	—	2,560
雑支出	1,273	687
営業外費用合計	1,273	3,248
経常利益	951,380	1,301,681
特別利益		
固定資産売却益	871	—
特別利益合計	871	—
特別損失		
固定資産除却損	1,653	21
特別損失合計	1,653	21
税金等調整前四半期純利益	950,599	1,301,660
法人税、住民税及び事業税	△15,333	33,666
法人税等調整額	305,686	400,835
法人税等合計	290,352	434,502
四半期純利益	660,246	867,158
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,667	1,107
親会社株主に帰属する四半期純利益	661,913	866,050

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	660,246	867,158
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,502	△322,087
繰延ヘッジ損益	△113	△24,412
為替換算調整勘定	3,351	12,436
退職給付に係る調整額	△17,418	△11,442
その他の包括利益合計	△19,683	△345,505
四半期包括利益	640,563	521,653
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	643,738	518,504
非支配株主に係る四半期包括利益	△3,175	3,149

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	システム事業 (千円)	サービス・ サポート事業 (千円)	計 (千円)
売上高			
外部顧客への売上高	6,523,913	4,683,202	11,207,116
セグメント間の内部売上高 又は振替高	20,116	69,297	89,413
計	6,544,029	4,752,500	11,296,529
セグメント利益	53,667	832,452	886,119

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利 益	金 額 (千円)
報告セグメント計	886,119
セグメント間取引消去	35,164
四半期連結損益計算書の営業利益	921,284

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する事項

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	システム事業 (千円)	サービス・ サポート事業 (千円)	計 (千円)
売上高			
外部顧客への売上高	8,031,482	4,761,396	12,792,879
セグメント間の内部売上高 又は振替高	11,668	66,534	78,202
計	8,043,151	4,827,930	12,871,081
セグメント利益	314,722	920,425	1,235,148

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利 益	金 額 (千円)
報告セグメント計	1,235,148
セグメント間取引消去	39,962
四半期連結損益計算書の営業利益	1,275,110

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する事項

該当事項はありません。